



※画面はイメージです

エリア版MaaS構想・歴史的商業地区“エキ・シロ”再生プロジェクト

2023年3月 名古屋鉄道株式会社  
経営戦略部 山口 啓輔





## PROFILE

- 氏名 : 山口 啓輔  
(やまぐち けいすけ)
- 年齢 : 44歳
- 趣味 : サッカー観戦  
(名古屋グランパス・欧州サッカーも)



## HISTORY

- ◆ 1979年2月 愛知県名古屋市生まれ
- ◆ 2000年頃 大学を1年間休学し、ニュージーランドへワーキングホリデーで渡航
- ◆ 2002年4月 大学を卒業後、名古屋鉄道株式会社入社  
～人事部で採用担当、関連事業会社3社へ出向を経験～
- ◆ 2019年7月 経営戦略部配属  
※**総合交通政策**担当としてエリア版MaaS構想の推進を担当



# 会社紹介



※写真はイメージです



## 会社の概要

本社所在地	〒450-8501 名古屋市中村区名駅一丁目2番4号
創業	1894年6月25日
設立	1921年6月13日
資本金	1,011億58百万円
事業内容	鉄軌道事業、開発事業
従業員数	連結 28,803名(単体 5,136名)
ホームページ	<a href="https://top.meitetsu.co.jp/">https://top.meitetsu.co.jp/</a>



## ●名鉄グループの価値創造

使命：

地域価値の向上に努め、**永く社会に貢献する**

「地域を創る」

(特に中部圏ではリードする)

「社会を支える」

### 地域を活性化する事業

交通や不動産・レジャーなどの定住人口・交流人口増加に繋がる事業

### 社会を支える事業

鉄道をはじめとした交通・運送や航空・情報などの社会インフラを担う事業、働く子育て世帯をサポートする小規模保育事業・シルバーフィットネス事業などの日々の暮らしをサポートする事業

交通事業を基盤、不動産事業を機軸に据えて  
そのうえで多彩なグループ事業を  
地域を中心に展開する

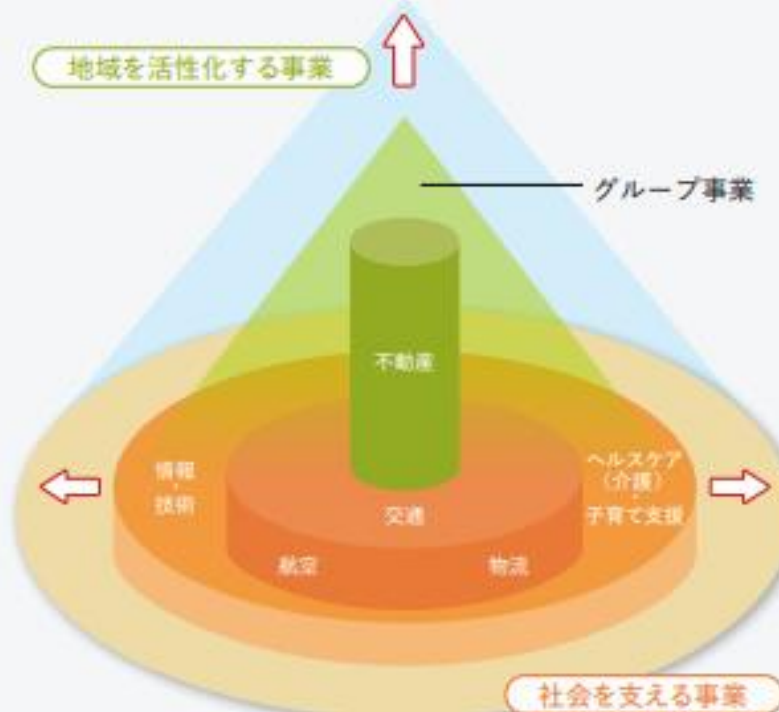
縦型成長

地域のみならず  
全国や海外も視野に入れて展開する

横型成長



〈名鉄グループ 成長戦略イメージ〉



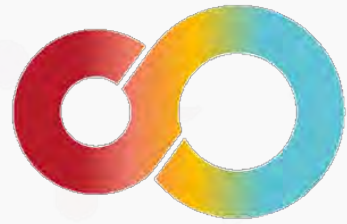


# エリア版MaaS構想「CentX」の取り組み



※イメージです

# CentXとは？

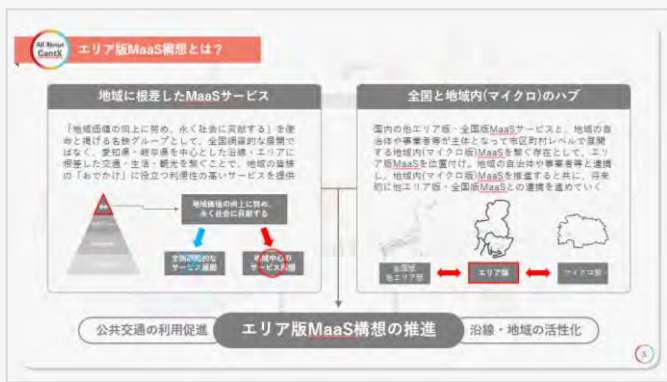


# CentXとは？

[ロゴの由来] (∞)無限の可能性、(左円)地域との連携、(右円)地域の持続的発展  
 [名称の由来] Central+X(experience、transformation、cross)

## 統一ブランド名称

名鉄グループが推進するエリア版MaaS構想の統一ブランド名称



▶ エリア版MaaS構想については5Pへ

## スマートフォンアプリ

名鉄グループが提供するエリア版MaaSサービスのスマートフォンアプリ



## マイクロMaaSアプリ (WEB版)

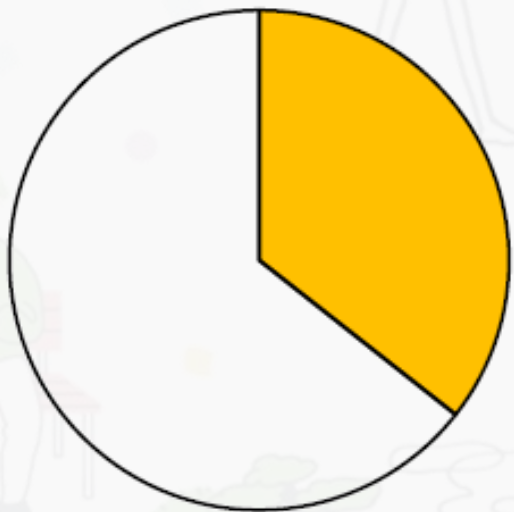
名鉄グループが地域ニーズに基づいて構築する狭域MaaSサービス (WEB版)



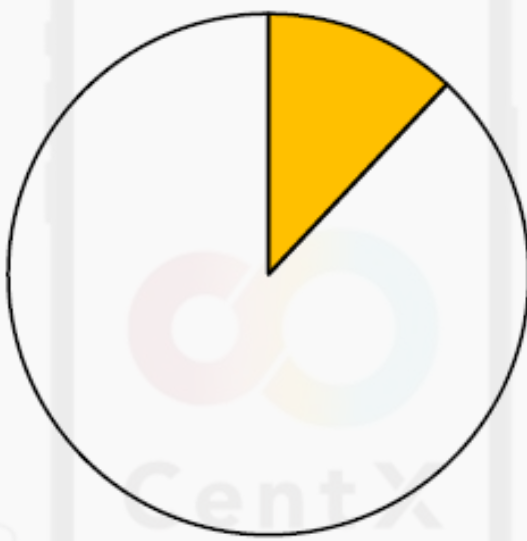
# エリア版MaaS構想とは？

## 3大都市圏における公共交通分担率

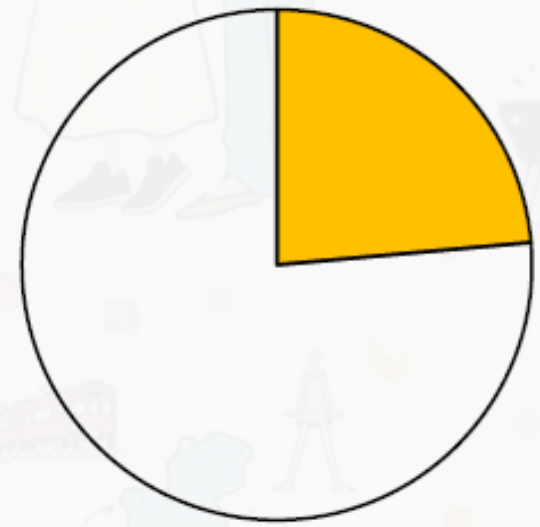
出典：各都市圏で公表されている直近のパーソントリップ調査結果をもとに当社作成



東京都市圏  
36%  
※2018年調査結果



中京都市圏  
12%  
※2011年調査結果



京阪神都市圏  
24%  
※2010年調査結果

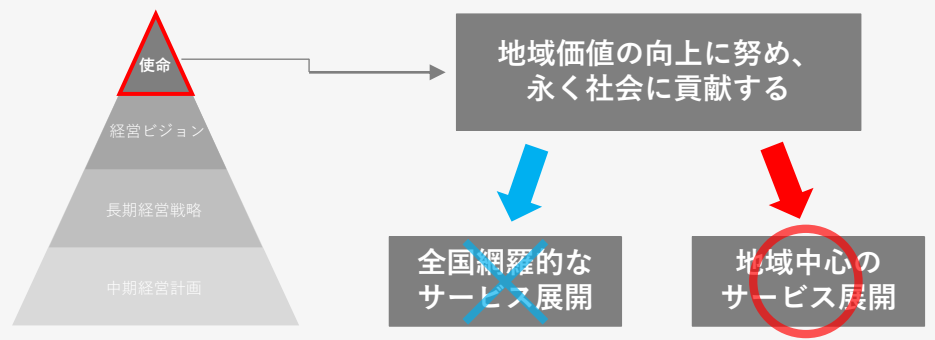
当社事業エリアは公共交通の分担率が低い



# エリア版MaaS構想とは？

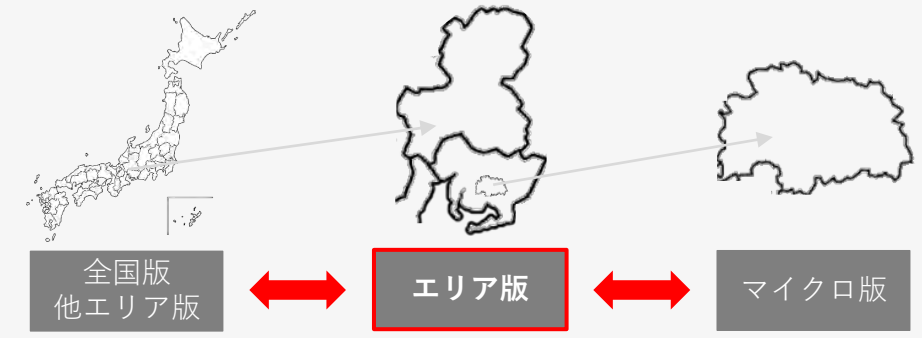
## 地域に根差したMaaSサービス

「地域価値の向上に努め、永く社会に貢献する」を使命と掲げる名鉄グループとして、全国網羅的な展開ではなく、愛知県・岐阜県を中心とした沿線・エリアに根差した交通・生活・観光を繋ぐことで、地域の皆様の「おでかけ」に役立つ利便性の高いサービスを提供



## 全国と地域内(マイクロ)のハブ

国内の他エリア版・全国版MaaSサービスと、地域の自治体や事業者等が主体となって市区町村レベルで展開する地域内(マイクロ版)MaaSを繋ぐ存在として、エリア版MaaSを位置付け。地域の自治体や事業者等と連携し、地域内(マイクロ版)MaaSを推進すると共に、将来的に他エリア版・全国版MaaSとの連携を進めていく



公共交通の利用促進      **エリア版MaaS構想の推進**      沿線・地域の活性化

# エリア版MaaS構想とは？

全国版MaaS

全国版MaaS事業者と連携

中部圏

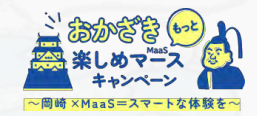
エリア版MaaS



CentX



マイクロ版MaaS



move! かがい



沿線都市・観光地と連携

公共交通利用促進、沿線地域の活性化へ向けて、  
全国版MaaS事業者との連携やマイクロMaaSとの連携を推進する

地域に  
お住まいの  
お客さま  
(地域に來訪  
されるお客さま)

地域の  
様々な  
パートナー  
の皆さま



名鉄  
グループ  
各社

名鉄グループは、CentXを様々なお客さま、パートナーの皆さまを繋ぐハブとして機能させることで、公共交通利用の促進、沿線・地域の活性化に留まらず、社会課題解決に繋がる、**地域共創のプラットフォーム**となることを目指しています。

しかし、それは名鉄グループのみでは実現できない未来だと考えています。**地域の様々なパートナーの皆さま**とともに、地域にお住まいのお客さまを支えるプラットフォームとして、CentXが貢献していきたいと考えています。



# エリア版MaaS構想のKPI

**CentXユーザー：24万人**

16万  
＜CentXからユーザー＞  
+  
8万人  
＜名鉄Touch継続ユーザー＞

CentX開始  
↑  
名鉄Touch  
サービス終了

**累計DL数  
約63万**

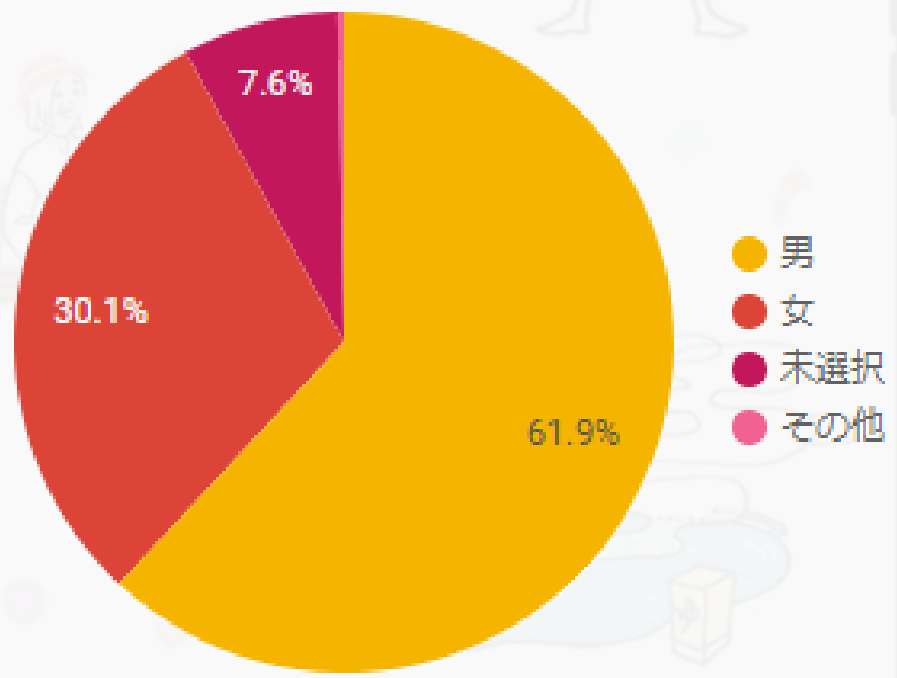
**2023年3月現在  
CentX**

**累計DL数  
約79万**

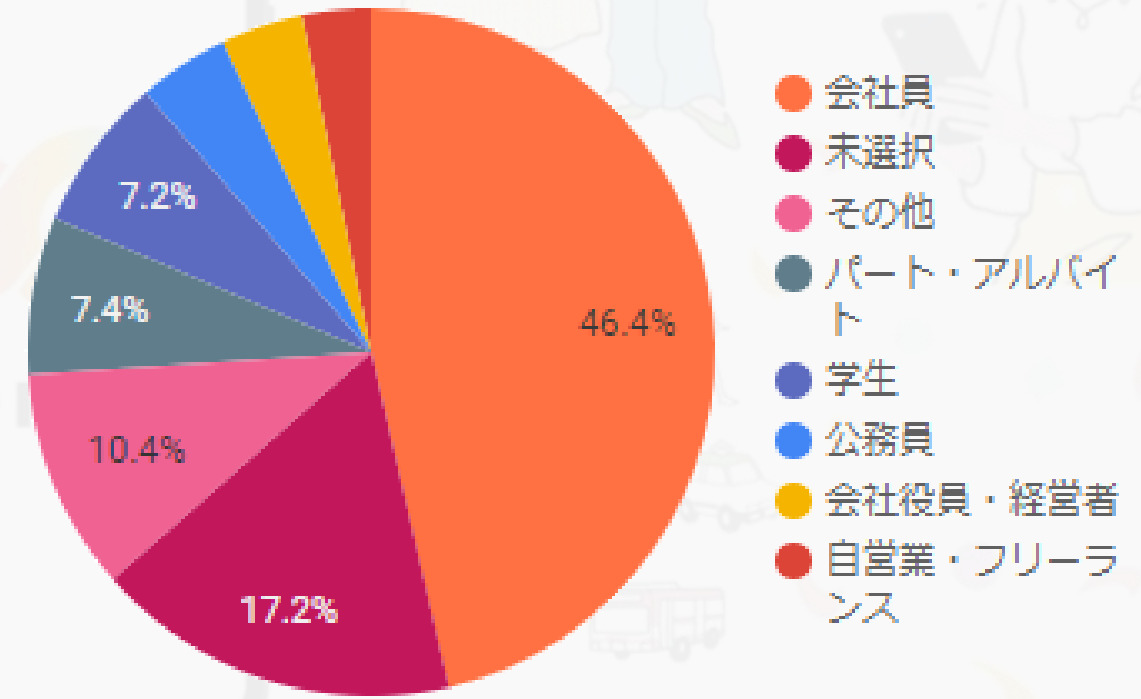


## ユーザー属性

### 性別



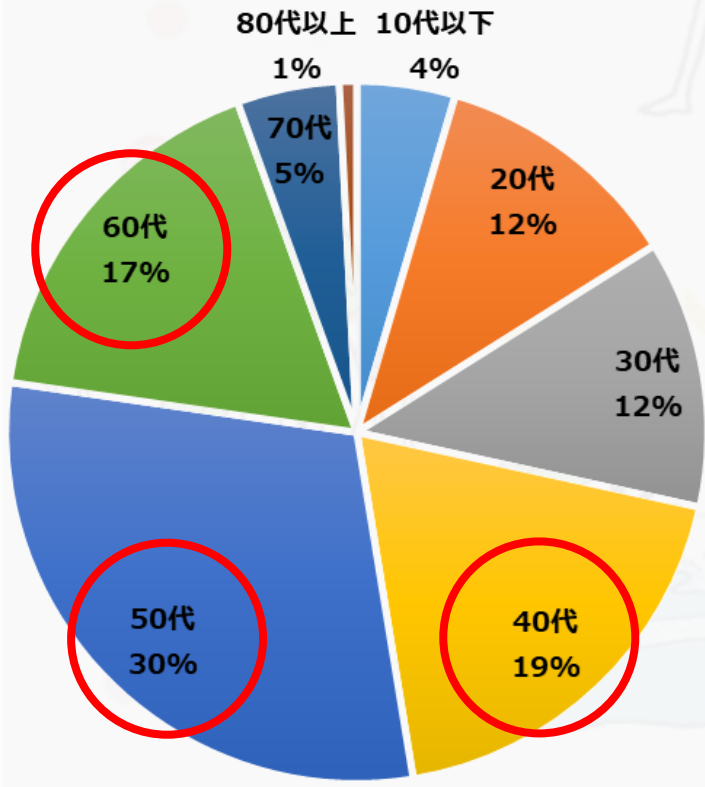
### 職業



性別は「男性：女性 = 6:3」、職業は「会社員、パート・アルバイト、学生」が上位

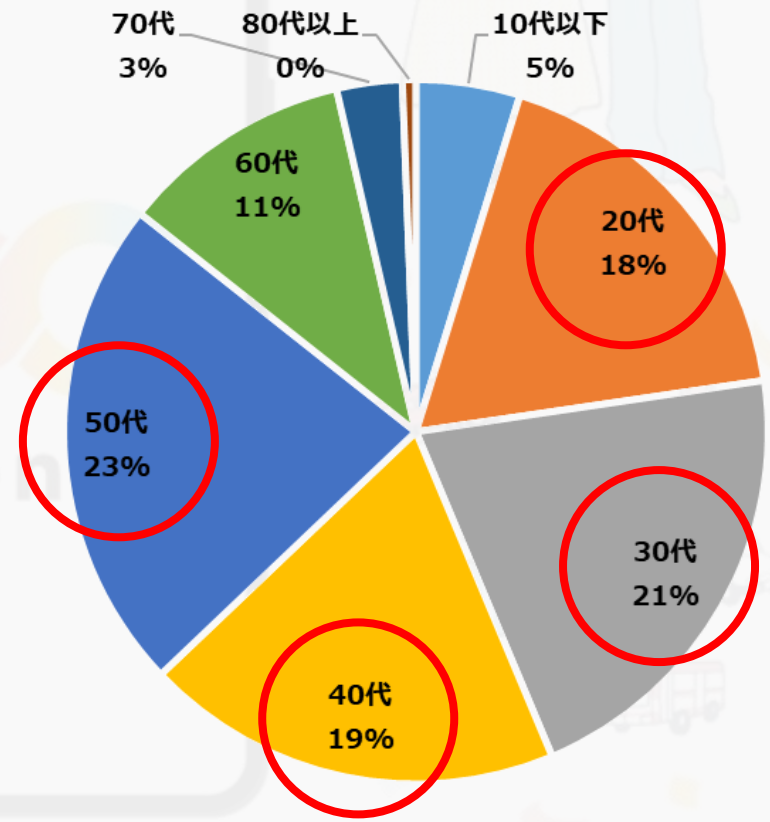
## ユーザー属性

### 男性×年齢比率



年代別	構成比
10代以下	4.5%
20代	11.5%
30代	12.3%
40代	19.0%
50代	29.9%
60代	17.2%
70代	4.7%
80代以上	0.8%

### 女性×年齢比率



年代別	構成比
10代以下	4.8%
20代	17.9%
30代	21.0%
40代	19.2%
50代	22.8%
60代	10.7%
70代	3.0%
80代以上	0.6%

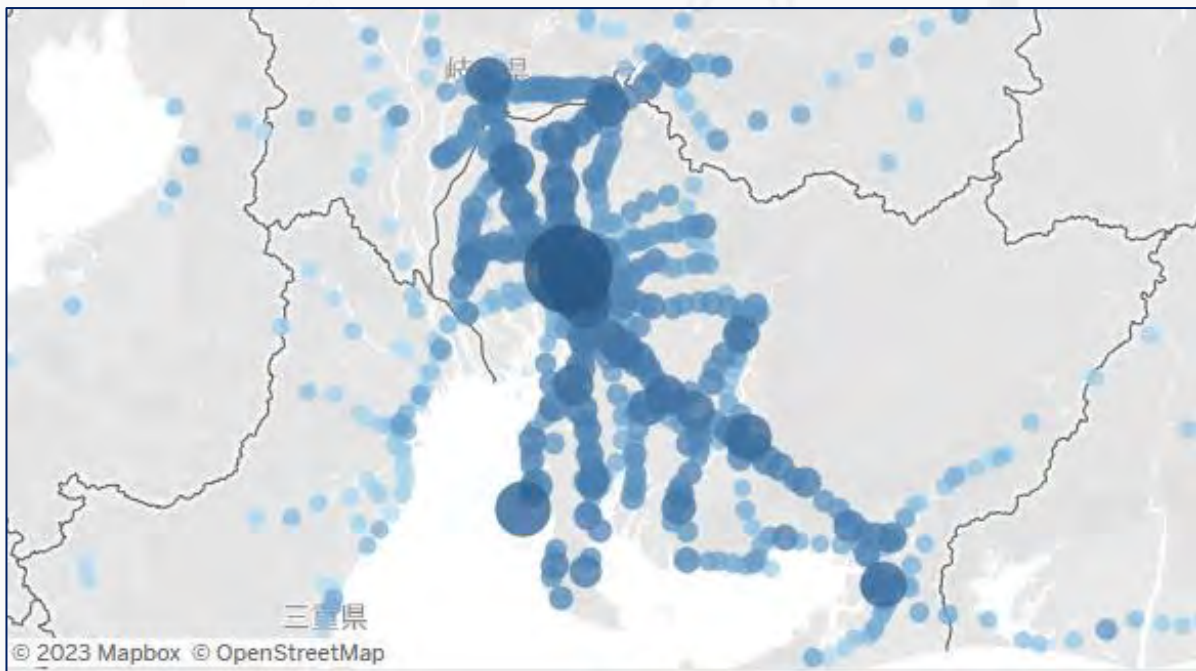
年齢層：男性は40代～60代が、女性は20代～50代がメイン



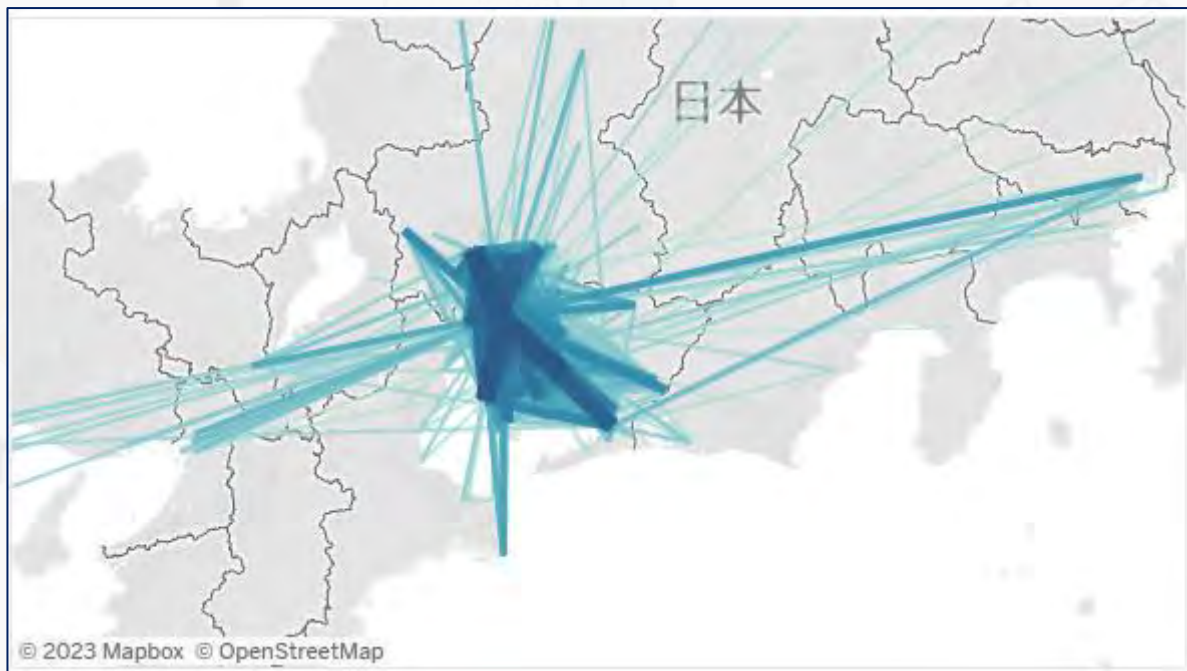
# CentXの現況

## 経路検索データ

## ルート検索目的地



## 発着地ペア

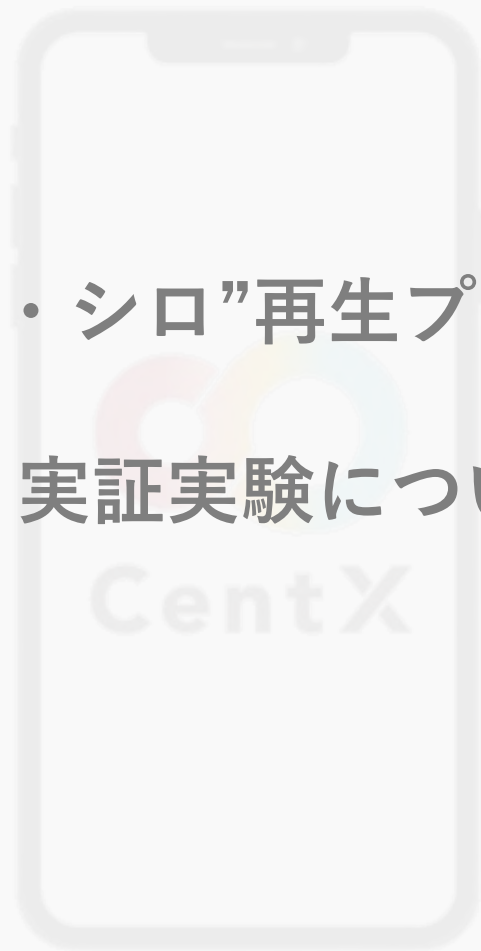


愛知・岐阜・三重の移動が中心ながら、多様な移動において「CentX」の経路検索が利用されている。



# 歴史的商業地区“エキ・シロ”再生プロジェクト

## 「エキ・シロMaaS」実証実験について



※イメージです





# 令和4年度 経済産業省実証実験



※経済産業省HPより



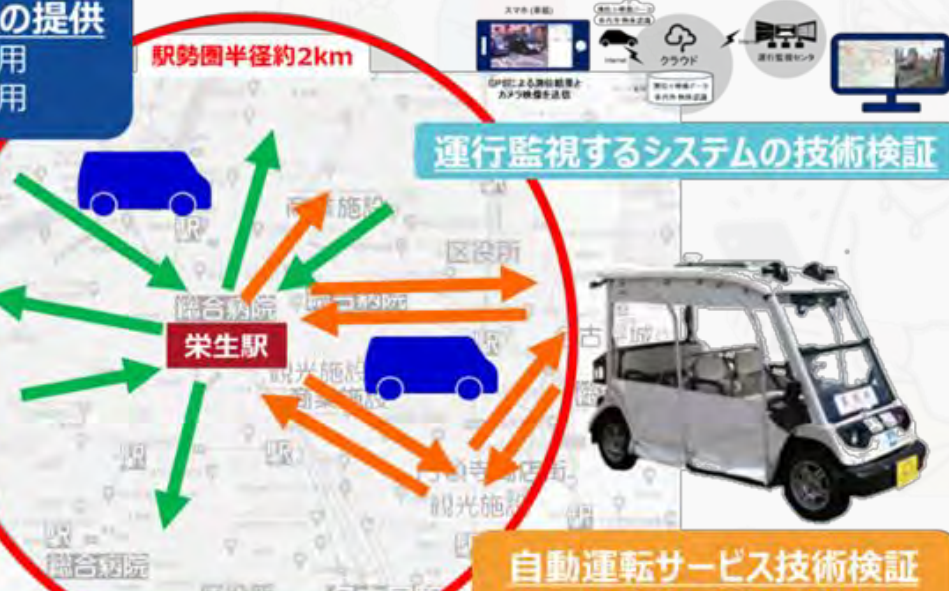
## エキ・シロMaaS (名古屋市西区) (2022年11月7日~12月9日実施)

### AIオンデマンド交通の提供

- 【平日】 居住者用
- 【休日】 来街者用

駅勢圏半径約2km

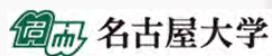
### 運行監視するシステムの技術検証



### 自動運転サービス技術検証 @円頓寺商店街

### マイクロMaaSアプリ (WEB版) の提供

- <デマンド> 居住者用・来街者用
- <クーポン> 円頓寺商店街や商業施設
- <経路検索> 愛知・岐阜・三重の定時定路線
- <周辺地図> クーポン情報や周辺スポット情報



円頓寺商店街





実証実験のチラシ



MaaSアプリ (WEB版)



AIオンデマンド交通の運行



商店街での自動運転カートの走行実験



鉄道駅施設や電車内での告知



栄生駅周辺での周知活動



# COI-NEXT マイモビリティ・マイタウンに対する期待



※写真はイメージです



## 2040年頃のエリア版MaaS構想のありたい姿

地域共創プラットフォーム「CentX」の確立



### 中部エリアにおける 「公共交通分担率向上」 「ウェルビーイングの実現」

公共交通の利用促進

沿線・地域の活性化

カーボンニュートラル実現への貢献  
エリアの賑わい創出へ

マイモビリティの実現に向けて、COI-NEXTに集う「産官学」の地域の様々なパートナーの皆さまと連携し、地域を次世代につないでいく「地域課題解決」を实践する場として主体的に関わっていきたくと考えています。

